

## 環境省の「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」において 環境サステナブル企業部門で銀賞を受賞

積水ハウス株式会社は、ESG 金融の普及・拡大に向けて環境省により令和元年度に創設された「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」（環境大臣賞）第2回表彰において、銀賞を受賞致しました。

- ▶ 第2回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」（環境大臣賞）において銀賞を受賞
- ▶ 気候変動対応への情報開示や ZEH の普及など事業戦略と一体化した ESG 経営に高い評価



「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」（環境大臣賞）は、ESG 金融の普及・拡大に向けて環境省により令和元年度に創設されました。ESG 金融やグリーンプロジェクトに関して積極的に取り組み、環境・社会に優れたインパクトを与えた投資家・金融機関等、また環境関連の重要な機会とリスクを企業価値向上に向け経営戦略に取り込み、企業価値と環境ヘインパクトを生み出している企業の取組を評価・表彰し社会で共有することを目的としています。

今回の受賞は、当社が1999年の「環境未来宣言」以降、早期から2050年の脱炭素化を目指した長期軸での環境戦略を掲げ、住宅の居住段階におけるCO2排出削減のためZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の普及を積極的に進めている点や、気候変動リスクをステークホルダーに情報開示したTCFDレポートの発行\*など、事業活動と一体化したESG経営を展開し、住宅メーカーとしてあるべきサステナビリティの方向性を示している点が評価されたものと考えております。

当社は、グローバルビジョン「『わが家』を世界一幸せな場所にする」の実現に向け、住まい手や社会に大きな影響を及ぼす気候変動問題への対応が不可欠という考え方のもと、事業活動と一体となった環境戦略の推進によって住まいを通じて社会課題を解決し、持続可能な社会の構築を実践していくESG経営のリーディングカンパニーを目指します。

\*: TCFD とは、2016年に金融システムの安定化を図る国際的組織、金融安定理事会（FSB）によって設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース（The Task Force on Climate-related Financial Disclosures）」のことで、当社は2019年12月に気候関連のリスクと機会が財務に及ぼす影響をシナリオ分析により情報開示した「TCFDレポート2019」を発行しています

---

お問合せ先 積水ハウス株式会社 広報室 大阪: 06-6440-3021 東京: 03-5575-1740  
大阪市北区大淀中 1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト